



御調中学校だより

尾道市立御調中学校

☎0848-76-0069

令和7年1月23日(木)

立志式 1月17日(金)

1月17日(金)に、2年生の「校内立志式」を行いました。「立志式」は、元服にちなみ、数え年の15歳をお祝いする式です。2年生は、全員が将来の決意や目標などについて、自分と向き合いよく考えてくれました。

式では、2年生を代表して生徒会長の さんが、「誓いの言葉」を力強く述べました。そして、代表の さんが、「志宣言」を発表しました。

御多用の中9名のご来賓の方々に、ご臨席いただきました。激励の言葉を、尾道市議会議長の 様からいただきました。また、地域おこし協力隊の 様から、生徒が将来を考える上で参考になる話を、ご自身の経験に基づきしていただきました。立志式に向けての準備や、立志式でのいろいろな立場の方の話をもとに、本校生徒が「志」について考えるよい機会となりました。ここで、「志宣言」を紹介します。

「私の夢」二年一組



私が将来なりたい職業は、まだはっきりと決まっていません。でも、医療に関係する仕事に就いて人を笑顔にすることができたらいいなと思っています。

私が医療に関係する仕事に就きたいと思った理由は、職場体験学習で総合病院の色々な科を回り、多くの医療従事者の方々に会ったからです。

それまで私の夢は薬剤師でした。しかし、いろいろな場面で、それぞれの専門職の方が患者さんを笑顔にしていると知り、他の選択肢を増やしてみるのも良いと思い医療に関係する仕事に就きたいと思いました。

自分の夢を叶えるために、頑張っていきたいことがあります。

一つ目は、嫌な事を後回しにしないようにすることです。今の私は、学校から帰ってくると部活動などで疲れていることもあり、着替えや手洗いを済ませたらだだらと長い時間スマホを使ってしまう。そしてお風呂に入ったり、ご飯を食べたりしていると二十一時が近づいていきます。このくらいの時間になると思うことが、帰ってからすぐ課題をやっておけば良かったなど、ということです。毎日こうおもわないようにするためにも嫌なこと、大変なことを後回しにしないということを頑張っていきたいです。

二つ目は、自分の言いたいことははっきりと言うことです。私は仲の良い友達には自分の意見をはっきりといえていると思っています。しかし、どうしても慣れない相手や自分の意見を持っていてははっきりといってくる相手には、上手に意見を伝えられません。しかし、どんな仕事に就いても、意見を言わないといけないときに、はっきりといえないと、相手からの信頼を得られない場合があると思います。そのため、自分なりに相手にうまく意見を伝える方法を探していき、言いたいことははっきりと言えるように頑張っていきたいです。

三つ目は、英検や漢検などを積極的に受けることです。これらは学校の成績とは関係ないけれど、仕事をするときに漢字は必ず使うし、英語は自分の世界を広げるためにも大切だと思ったからです。また、自分で目標を決めてそれに向けて勉強するので何事にも根気強く向き合うことができます。と思います。

私はこれらの三つの事を頑張り人から信頼される人になりたいです。そして、医療に関係する仕事に就いてたくさんの人を笑顔にしていきたいです。

「目標」二年一組



私には、将来の夢はまだはっきりと見つかりません。自分がどんな職業に就きたいのか、どんな道を進みたいのか、正直なところ明確ではありません。周りの友達も、すでに将来の夢をかたることのできる人もいれば、進路を決めて一生懸命勉強している人もいます。でも、私はそのように自分の進むべき道がはっきりと見つかりません。

そんな中、立志式を迎え、ふと自分のこれからの生き方について考えたとき、私はある大人の姿を思い浮かべました。それは、私の祖母です。祖母は私にとってただの家族の一員ではなく、人生の大先輩であり、憧れの存在です。祖母が私に教えてくれたこと、それは一言でいうと「強さ」と「優しさ」です。

祖母は、穏やかで優しく周りの人々を思いやる気持ちを大切にしています。私が学校でうまくいかないことがあったりすると、いつも祖母はあたたかい言葉で私を励ましてくれました。その言葉は、まるで風のように優しく、私の心に染み込みました。たとえどんなにつらいことがあっても、祖母に「無理せず程よく頑張っておいで」と言って、私に勇気と元気を持たせてくれました。祖母のその言葉が、私にとってどれほど大きな支えとなったことか、今でもよく思い出します。

また、祖母はただ優しいだけではなく非常に強い人もあります。とてもつらいことがあったとき、どんな困難にも前向きに立ち向かっていました。決して弱音を吐かず、常に明るく周りの人々に元気を与え続けました。その姿を見て、私は「人はどんな逆境にも負けない強さを持っているんだ」ということを学びました。

私は今、祖母のような強さと優しさを持った人になりたいと思っています。祖母のように、周りの人を思いやり、困難に直面したときも決して諦めず、前向きに乗り越えていける人になりたい。祖母の姿勢や生き方が、私のこれからの人生の指針となっています。

今、私はまだ進むべき道がはっきり見えていません。しかし、「祖母のような大人になること」という目標を持つことで、私の人生の指針は見えてきたように感じます。将来、私は社会でどんな役割を果たすことになるのかは分かりませんが、どんな道を進むにしても、祖母のように他人を支え、励ますことのできる人間になりたいと思います。人としての強さを持ち、他の人々の心を温められるような存在でありたいと思います。

立志式を迎えた今、私は自分の未来に対してもっと自信を持ち、強くなれるよう努力を重ねていきます。将来の夢がはっきりとしていない今だからこそ、祖母のような大人になるという目標をしっかりと心に刻み、これからの人生を少しずつ歩んでいきます。そして、いつか私も祖母のように、周りの人々に優しく、強い心で支えられるような存在になれるよう、精一杯努力していきます。

